

平成30年度 事業所による自己評価



事業所：こめっと 事業：放課後等デイサービス 公表日：平成31年3月

チェック項目			はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点など	意 見
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	4			・スペースはあるが、部屋を区切る仕切りがない。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	2			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	1		打ち合わせのミーティング・振り返りの機会を設けている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	3			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2	2		・今後、行う予定にしている。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	2		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1		定期的に内部研修の機会を設けている。	・新潟市放課後等デイサービス事業所ネットワークと連携し、研修機会を増やしていけるよう取り組みを行う。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	2			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	1	週案を担当で決めた上で、最終的な確認は職員全体で行っている。	・週案は立てているが、担当制にしている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	2		内容が固定化しないように、季節に応じた創作活動や行事を取り入れている。	

平成30年度 事業所による自己評価



事業所：こめっと 事業：放課後等デイサービス 公表日：平成31年3月

チェック項目			はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点など	意 見
適切な支援の提供	13	個々の状況や特性に応じた活動をとおして、支援が提供されているか	6	1		個々の特性に合わせた日課の内容と、視覚的な支援を行っている。	
	14	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定してして支援しているか	6	1		状況に応じて課題を行う時間を設けている。	
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2			
	16	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			支援開始前に職員間で打ち合わせを行っている。	
	17	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返り」を行い、気付いた点等を共有しているか	7			翌日に、前日の振り返りや、情報共有を行っている。	・ 翌日に反省会をするようにしている。
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			報連相ノートを用意し、個別ケース等を記入することで職員全体で情報共有を行っている。	
	19	定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	2	1		
関係機関や保護者との連携	20	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行なっているか	3	4			
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			現場の意見も聞いた上で児童発達管理責任者が参加している。	
	22	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	2		保護者に協力してもらい、予定表を貰っている。	
	23	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	2	2		
	24	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	1	4		・ 現在通学している学校や、利用している事業所との情報共有は行われているが、就学前の情報共有は行われていないと思う。

平成30年度 事業所による自己評価



事業所：こめっと 事業：放課後等デイサービス 公表日：平成31年3月

チェック項目			はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点など	意 見
関係機関や保護者との連携	25	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	3	1	利用していた際のケースや支援内容等をできるだけ細かく引き継ぎしている。	
	26	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	3			
	27	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	4	2	公園や、図書館など地域資源を活用している。また、地域のデイサービスとの交流を行っている。	・今までそのような機会を設けたことがなかった。
	28	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	6			
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1		口頭で伝えるだけではなく、連絡帳を活用し保護者と情報共有出来るようにしている。	
保護者への説明責任等	30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	5	1		
	31	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7				
	32	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行なっているか	6	1			
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2		定期的におたよりを配布し、活動概要を発信している。	・お便りは発行しているが、行事予定等は載せていない。
	35	個人情報に十分注意しているか	7				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	2		年に2回保護者との茶話会を開き、日々の活動や保護者からの相談等を共有する機軸を設けている。また、お迎えの際に保護者との情報伝達を行っている。	

平成30年度 事業所による自己評価



事業所：こめっと 事業：放課後等デイサービス 公表日：平成31年3月

チェック項目			はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点など	意 見
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか	2	4	1		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1	1		・事業所内での周知はしているが、保護者向けに周知しているかは分からない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			定期的に非常災害に応じた訓練を行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1			
	41	身体拘束についての詳細を組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	3	2	2		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1	4		・保護者の指示を仰いでいる。その都度確認している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	2		会議やミーティングで職員全体で確認を行っている。	・事例集の作成はないが、毎日のミーティングでヒヤリハット関連の事柄があれば、話し合いをしている。

平成30年度 保護者からの事業所評価



事業所：こめっと 事業：放課後等デイサービス

公表日：平成31年3月

チェック項目			はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動スペースが十分に確保されていますか。	19	5		- 活動の様子を見ていないため分からない。 - 中に入ったことがない。	体を動かすのに十分なスペース、横になり休憩できるスペース、また集中して作業や課題に取り組めるスペースがあります。 いつでも見学ができますのでお声掛け下さい。
	2	職員の配置数や専門性は適正ですか	17	6	1	- 活動の様子を見ていないため分からない。 - 看護師（臨床経験の多い方）を増員して欲しい。 - よくわからない。	法令に基づいて職員配置をしております。また、ご利用者の状況や利用人数によって、支援の質の向上のため、加配を行っております。
	3	事業所の設備等は、バリアフリー化の配慮が適切になされていますか。	24				ご利用される方が安全に活動できるよう、また、安心して過ごせるように、日々設備の点検や環境の工夫を行っています。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、個別支援計画が作成されていますか。	19	5		- 活動の結果は連絡等で伝達されているが... - 保護者の要望を支援に取り入れていただき感謝している。	- 今年度2回開催された茶話会では、こめっとでの様子をスライドや動画等で紹介させていただきました。今後も茶話会は開催する予定にしています。ぜひご参加下さい。 - 日々の活動プログラムについては、ご利用者様に合わせ今後も継続して内容を工夫し対応していきます。 - 活動の内容や意図を明確にして支援を行っていききたいと思います。また、その旨を保護者の皆様にもお伝えできるようにしていきます。 - 長期休暇時にはボランティアの受け入れや地域資源を活用した活動を行っています。また、同法人内の老人施設等への訪問等も行っています。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか。	18	6		- 活動の様子が分からないので評価できない。 - 外出等も行っていたいただいているのが良いと思う。	
	6	個々の状況や特性に応じた活動をとおして、支援が提供されていますか。	20	4		- 活動の様子が分からないので評価できない。 - 身辺自立に関する指導をしていただきありがたい。	
	7	他機関との連携や交流活動、ボランティアの受け入れ、外出活動等、地域交流する機会がありますか。	19	5		活動の様子が分からないので評価できない。	
保護者への説明等	8	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20	4			
	9	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか。	22	1	1	紙面上だけのような感じ。	連絡ノートだけでなく、お迎えの際にも積極的にお子様の様子について伝え合えるよう、努力していきます。
	10	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか。	18	3	3	職員の皆様には進路のことなどいろいろ相談にのっていただき、気持ちが高まりました。	面談の機会を設け、より適切な助言等を行えるよう、保護者の方との情報共有を図っていきます。
	11	苦情があった場合に迅速、適切に対応していますか。	17	7		- 苦情自体がない。 - そんな場面を見たことがないので分からない。	苦情受付の状況等の情報を法人として公表しています。

平成30年度 保護者からの事業所評価



事業所：こめっと 事業：放課後等デイサービス

公表日：平成31年3月

チェック項目			はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報交換のための配慮がなされていますか。	20	3	1		・持ってきていただいている連絡ノートで情報交換を図っていきたいと思っています。まだ、何か気になるようなことがありましたら、いつでも職員までお声がけ下さい。
	13	定期的に活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信していますか。	17	7			・こめっとでの様子を、より詳しくお伝えしたく、おたよりの発行回数を、今後は増やしていく予定にしています。また、自己評価や法人の運営状況は法人ホームページにて公表していきます。
	14	個人情報に十分注意していますか。	24				
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていますか。	19	5		・直接見たり訓練に参加しているわけではないので分からない。	・マニュアルは整備されていますが、情報の公開が不完全でした。今後マニュアルの公開および対応の周知を配布物等を通して行っていきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか。	10	14		・直接見たり訓練に参加しているわけではないので分からない。 ・利用日が限られているので、行われているのかもしれないが明確にはわからない。	・併設のネクサスわかばで行われる防災訓練に、こめっとも一緒に参加しています。実施の結果については、今後情報を公開していきます。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしていますか。	20	4		・非常に毎週楽しみにしている。 ・おやつ作り、外出行事などたくさんの楽しい取り組みが本当にありがたい。	・うれしいお言葉、ありがとうございます。今後も、ご利用される方1人1人に対して、楽しい活動を通して自立に向けた支援を行っていきけるよう、取り組んでいきます。
	18	事業所の支援に満足していますか。	21	2	1	・マンパワーが足りてない。 ・温かく優しいかわり方がうれしい。	・職員一同、ご利用される方1人1人に寄り添った支援を心掛けていきます。